

# 鹿児島県感染症情報

## 2023年 第4週報 (1月23日~1月29日)

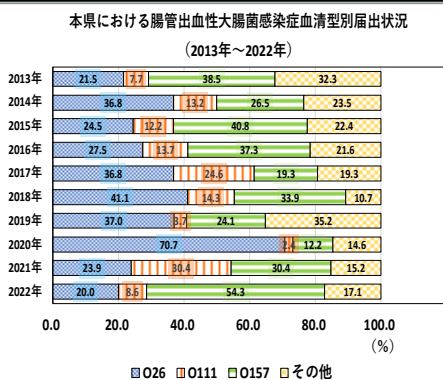
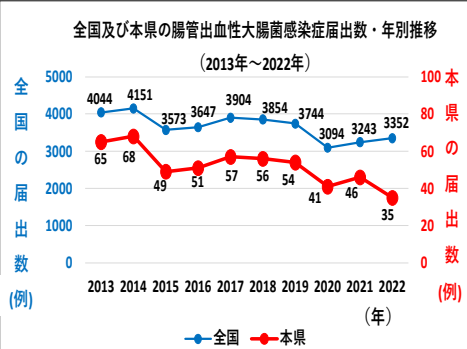
発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、1月29日時点での累積届出数が426412例となりました。さて、近年、「健康危機管理」という言葉が散見されるようになってきました。「健康危機」という言葉を聞いて、まずどのような事例を思い浮かべますか。

地震や風水害等の場面を思い浮かぶ人もいると思います。今般の新型コロナウイルス感染症をはじめ、エボラ出血熱等の感染症、また、事故、テロ攻撃のシーンが出てくる人もいると思います。厚生労働省の健康危機管理の定義等を本紙2頁下段に取りまとめました。「健康危機」から身を守るためには日常から「健康」に関心を持つことが大切です。

平成25(2013)年~令和4(2022)年における県内の腸管出血性大腸菌感染症届出状況等を左図に、本県における腸管出血性大腸菌感染症の血清型別届出状況を右図に示します(令和4年は速報値)。本県は直近10ヶ年で最も少ない届出数でした。



令和4年の県内における三類感染症の届出は、腸管出血性大腸菌感染症は35例(患者23例、無症状病原体保有者12例)で、性別は男性15例、女性20例でした。月別では6月(8例)、7月(6例)、12月(5例)の順に、血清型別ではO157(19例)、O26(7例)、O111(4例)の順に多い状況でした。

第4週の定点報告疾患の報告状況を見ると、県内のインフルエンザの定点当たりの報告数が2週連続で減少しましたが、警報域は1保健所、注意報域は3保健所となっています。その他の疾患では、感染性胃腸炎において鹿屋(25.60)が2週連続で流行発生警報域となっています。また、RSウイルス感染症は2週連続で増加しました。

### ☆一~五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核1例(結核性胸膜炎1例) 追加結核1例(第3週)
三~四類感染症	発生報告なし
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症2例、梅毒1例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例 追加梅毒1例(第3週)
新型コロナウイルス感染症等	新型コロナウイルス感染症6266例 (うち、みなし陽性者8例及びコロナ・フォローアップセンターでの確定者447例を含む)

### ☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点92、小児科定点54です。
- ・第4週の定点把握対象疾患の総報告数は1308人で、前週より158人少ない報告数でした(4頁参照)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【インフルエンザ(開始30.0、終息10.0)】：名瀬(15.40)

【感染性胃腸炎(開始20.0、終息12.0)】：鹿屋(25.60)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

【インフルエンザ(基準値10.0)】：鹿児島市(11.74)、志布志(11.80)、徳之島(28.00)

※ 週報発行後、医療機関、保健所から追加、訂正報告があり、全数・定点の数値が変更する場合があります。

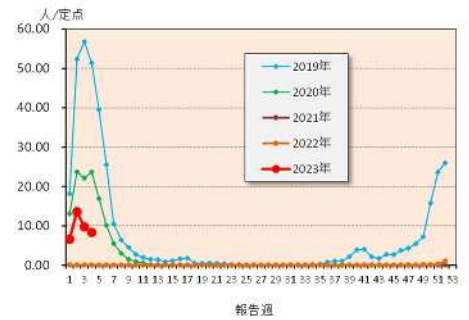
## ☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

### (1) インフルエンザ

第4週のインフルエンザの報告数は762人で、前週より132人少なく、定点当たりの報告数は8.28であった。

年齢別では、10～14歳（192人）、9歳（68人）、30～39歳（53人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、徳之島保健所（28.00）、名瀬保健所（15.40）、志布志保健所（11.80）の順に多い。



### (2) 感染性胃腸炎

第4週の感染性胃腸炎の報告数は423人で、前週より22人少なく、定点当たりの報告数は7.83であった。

年齢別では、1歳（88人）、2歳（70人）、3歳（53人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（25.60）、川薩保健所（18.75）、志布志保健所（9.67）の順に多い。



### (3) RSウイルス感染症

第4週のRSウイルス感染症の報告数は40人で、前週より7人多く、定点当たりの報告数は0.74であった。

年齢別では、2歳（14人）、1歳（12人）、3歳（8人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（2.25）、始良保健所（1.43）、加世田保健所（1.33）の順に多い。



## 【健康危機管理関連情報】

### 厚生労働省健康危機管理基本指針（抜粋）

#### 第1章 総則

##### 第1節 定義

(1) この指針において「健康危機管理」とは、医薬品、食中毒、感染症、飲料水その他何らかの原因により生じる国民の生命、健康の安全を脅かす事態に対して行われる健康被害の発生予防、拡大防止、治療等に関する業務であって、厚生労働省の所管に属するものをいう。

(2) この指針において「健康危険情報」とは、医薬品、食中毒、感染症、飲料水その他の何らかの原因により生じる国民の生命、健康の安全に直接係わる危険情報をいう。

(3) この指針において「健康危機管理担当部局」とは、医政局、健康局、医薬・生活衛生局、医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部及び労働基準局安全衛生部をいう。

##### 第2節 健康危機管理業務従事者の心得

(1) 健康危機管理業務に従事するに当たっては、国民の生命及び健康に関わるものであるとの危機意識を常に持ち、予断を持って判断することなく、健康被害が生じている等の事実を真摯に受け止め、科学的客観的な評価に努めるものとする。

(2) 健康危機管理業務に従事するに当たっては、安易に統計数値のみに頼ることなく、健康被害が生じている現状の状況把握に極力努めるものとする。

※ 「その他何らかの原因」には、自然災害、薬物・劇物による犯罪、テロ事件などを含む。

(厚生労働省健康危機管理ガイドライン平成13(2001)年3月一部改)より

※ 1997年1月健康危機管理基本指針を厚生省時代に策定しました。

1997年3月医薬品、食中毒、感染症、飲料水の実施要領を策定しました。

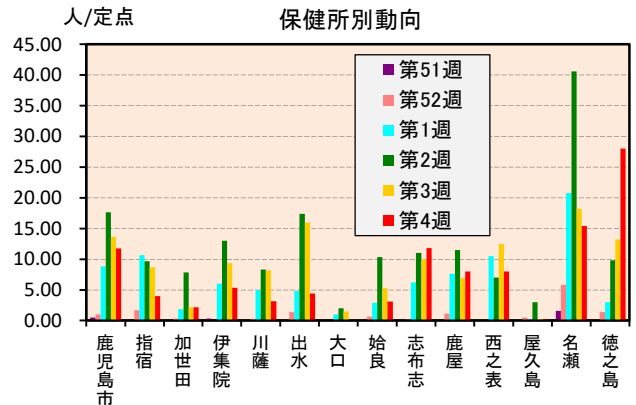
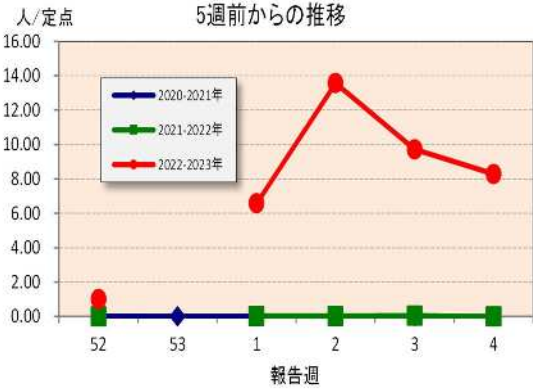
1998年1～3月国立病院、国立試験研究機関における実施要領を策定しました。

1995年阪神・淡路大震災、地下鉄サリン事件、1996年堺市0157集団食中毒、1998年和歌山市毒物混入カレー事件といった安全神話を崩壊させるような健康危機事例が多発したことが、指針やガイドライン策定を急がせたといわれています。

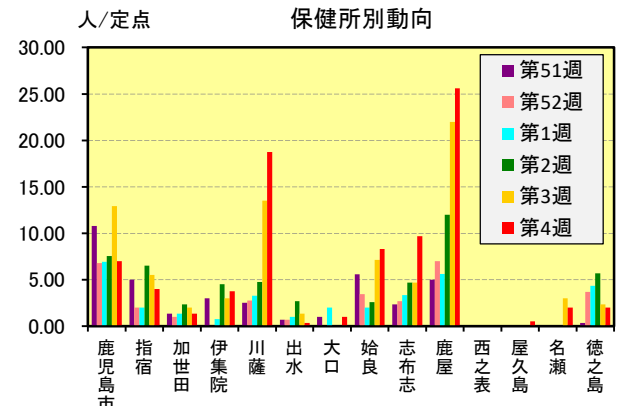
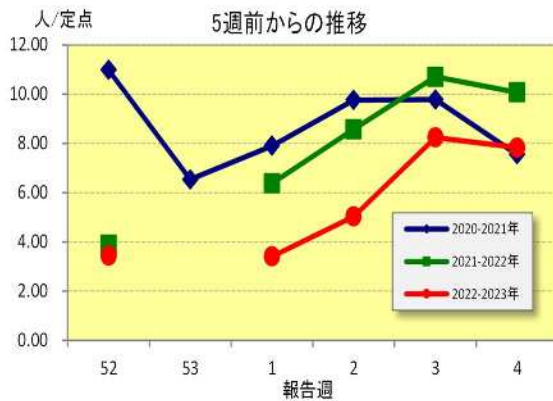
なお、厚生省は平成11(1999)年4月「感染症法」を施行し、平成13(2001)年1月に厚生労働省への名称変更を行っています。

☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

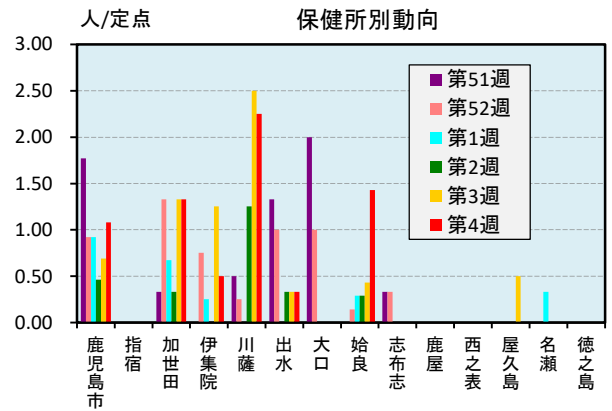
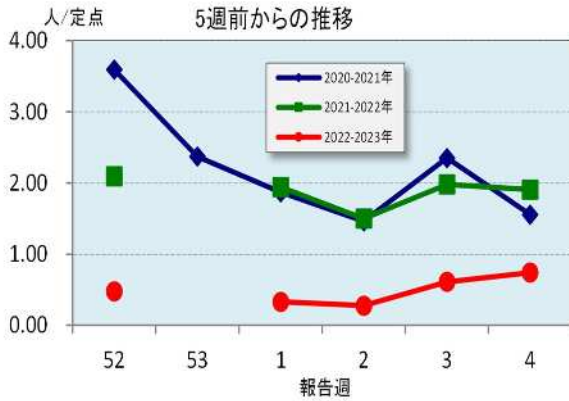
(1) インフルエンザ



(2) 感染性胃腸炎

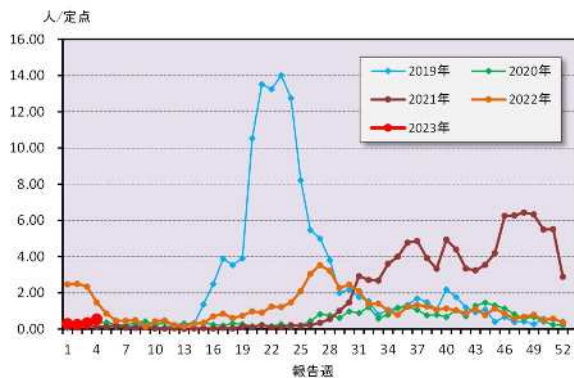


(3) RS ウイルス感染症

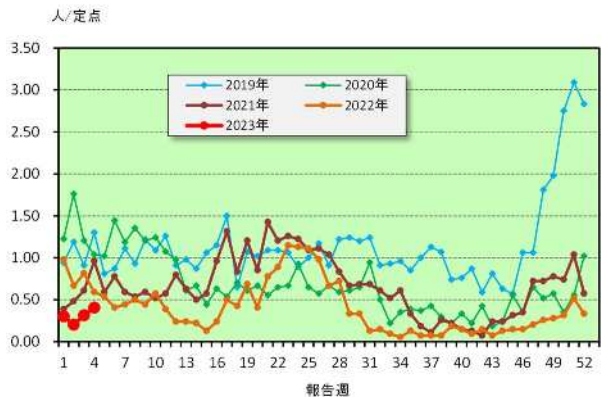


☆注目される感染症の発生状況

★ 手足口病 (鹿児島県)



★ 咽頭結膜熱 (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2023年	(報告週)	第4週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2023年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	762	8.28	3,503
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	22	0.41	66
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.13	40
	感染性胃腸炎	423	7.83	1,324
	水痘	1	0.02	17
	○ 手足口病	30	0.56	79
	○ 伝染性紅斑	2	0.04	5
	突発性発しん	12	0.22	55
	ヘルパンギーナ	6	0.11	31
	流行性耳下腺炎	1	0.02	8
○ RSウイルス感染症	40	0.74	106	
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	流行性角結膜炎	2	0.29	6
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	-
報告数合計		1,308	0	5,240

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2022年51週)	4週前 (2022年52週)	3週前 (2023年1週)	2週前 (2023年2週)	1週前 (2023年3週)	今週 (2023年4週)
インフルエンザ	報告数	22	93	599	1,248	894	762
	定点当り	0.24	1.02	6.58	13.57	9.72	8.28
RSウイルス感染症	報告数	33	26	18	15	33	40
	定点当り	0.61	0.48	0.33	0.28	0.61	0.74
咽頭結膜熱	報告数	28	18	16	11	17	22
	定点当り	0.52	0.33	0.30	0.20	0.31	0.41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	6	5	11	8	14	7
	定点当り	0.11	0.09	0.20	0.15	0.26	0.13
感染性胃腸炎	報告数	251	186	184	272	445	423
	定点当り	4.65	3.44	3.41	5.04	8.24	7.83
水痘	報告数	7	7	3	5	8	1
	定点当り	0.13	0.13	0.06	0.09	0.15	0.02
手足口病	報告数	31	20	16	14	19	30
	定点当り	0.57	0.37	0.30	0.26	0.35	0.56
伝染性紅斑	報告数	1	1	1	2	-	2
	定点当り	0.02	0.02	0.02	0.04	-	0.04
突発性発しん	報告数	17	8	10	18	15	12
	定点当り	0.31	0.15	0.19	0.33	0.28	0.22
ヘルパンギーナ	報告数	32	12	1	9	15	6
	定点当り	0.59	0.22	0.02	0.17	0.28	0.11
流行性耳下腺炎	報告数	4	2	1	2	4	1
	定点当り	0.07	0.04	0.02	0.04	0.07	0.02
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	4	2	1	1	2	2
	定点当り	0.57	0.29	0.14	0.14	0.29	0.29
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

# 疾病別保健所別患者報告数及び定点点あたり報告数(男女合計)

2023年04週(01月23日～01月29日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り
総数	762	8.28	40	0.74	22	0.41	7	0.13	423	7.83	1	0.02	30	0.56	2	0.04	12	0.22
鹿児島市	270	11.74	14	1.08	12	0.92	5	0.38	91	7.00	-	-	24	1.85	1	0.08	5	0.38
指宿	12	4.00	-	-	-	-	-	-	8	4.00	-	-	-	-	-	-	1	0.50
加世田	13	2.17	4	1.33	-	-	-	-	4	1.33	-	-	1	0.33	-	-	-	-
伊集院	32	5.33	2	0.50	-	-	1	0.25	15	3.75	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	22	3.14	9	2.25	1	0.25	-	-	75	18.75	-	-	2	0.50	-	-	-	-
出水	22	4.40	1	0.33	2	0.67	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	34	3.09	10	1.43	4	0.57	-	-	58	8.29	-	-	1	0.14	1	0.14	3	0.43
志布志	59	11.80	-	-	-	-	1	0.33	29	9.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	64	8.00	-	-	1	0.20	-	-	128	25.60	1	0.20	2	0.40	-	-	3	0.60
西之表	16	8.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	1	0.25	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	77	15.40	-	-	1	0.33	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	140	28.00	-	-	-	-	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り
総数	6	0.11	1	0.02	0	0.00	2	0.29	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	6	0.46	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

# 年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2023年04週(01月23日～01月29日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月		～11ヶ月		1歳		2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～											
		報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り																		報告数	定点当り									
インフルエンザ	762	3	0.03	12	0.13	17	0.18	26	0.28	37	0.40	52	0.57	43	0.47	68	0.74	16	0.17	53	0.58	39	0.42	13	0.14	10	0.11	5	0.05	2	0.02				
(小児科定点報告疾病)	合計	2	0.04	2	0.04	2	0.17	2	0.13	4	0.02	6	0.02	7	0.02	9	0.02	10～14	15～19	20歳～															
RSウイルス感染症	40	2	0.04	2	0.04	12	0.22	14	0.26	8	0.02	1	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
咽頭結膜熱	22	-	-	2	0.04	9	0.17	7	0.13	2	0.02	-	-	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.02	3	0.06	-	-	-	-	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
感染性胃腸炎	423	3	0.06	14	0.26	88	1.63	70	1.30	53	0.98	26	0.48	24	0.44	15	0.20	11	0.15	32	0.59	8	0.15	18	0.33	-	-	-	-	-	-	-			
水痘	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
手足口病	30	-	-	1	0.02	18	0.33	4	0.07	4	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
伝染性紅斑	2	-	-	-	-	1	0.02	-	-	-	-	-	-	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
突発性発疹	12	-	-	4	0.07	8	0.15	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ヘルパンギーナ	6	1	0.02	-	-	4	0.07	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
流行性耳下腺炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～															
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	2	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～																		
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-